

## ② 「甌はひとつ」50年間の甌島島民の願い (甌大橋：蘭牟田瀬戸架橋工区)

受賞機関 鹿児島県 北薩地域振興局 建設部 甌島支所

**キーワード** 甌はひとつ、県内最長の橋梁、厳しい自然環境

### 全建賞審査委員会の評価ポイント

鹿児島県・甌島島民の50年間の願いであった甌大橋（延長1,533m）の整備。潮流が速い海峡部、厳しい自然環境の中で架橋建設を実施した点や、中甌島と下甌島を結び地域間交流・活性化に資する事業を完了させた点が評価された。

### 1. はじめに

甌島は、鹿児島県本土の西方約30kmの東シナ海に浮かぶ島々で、大きく上甌島、中甌島、下甌島の3つの島からなっている。島民の思いをうけ、昭和41年「甌島振興協議会」が発足し、各島間の架橋建設活動が始まり、継続的な要望活動を経て、中甌島と上甌島の間は、平成5年に2つの橋梁（甌大明神橋と鹿の子大橋）により陸路で結ばれたが、下甌島と中甌島の間は、依然として海で隔てられたままであった。

令和2年8月、下甌島と中甌島を結ぶ甌大橋（L=1,533m）と3本のトンネルを含む蘭牟田瀬戸架橋工区L=5.1kmが完成し、甌島島民の50年間の願いであった「甌はひとつ」がようやく実現することとなった。



甌大橋開通式（令和2年8月29日）の様子

### 2. 事業の概要

甌大橋は、県内最長の橋梁となっており、構造上、下甌側の第1橋から第4橋までの4つの橋で構成され、橋脚14本はすべて海中に施工している。水深は最大で25mあり、最深部付近にある橋脚3本はケーソン基礎を採用し、県本土の港でフローティングドックにより製作、そのまま甌島に曳航し、2,200t吊りの起重機船を用いて、据付工事を実施した。また、水深の浅い第1橋、第4橋および第3橋の一部は仮栈橋から施工を行い、その他は県内で初めてとなるコンクリートミキサー船等を用いた海上施工で実施した。

使った海上施工で実施した。

幾度となく来襲した台風や北西の季節風、海峡特有の複雑な潮流変化など、厳しい自然環境の中での工事となったが、施工業者の高度な技術・経験を駆使して、多くの試練を乗り越え、約9年の歳月をかけて、甌大橋は無事に完成した。

### 3. 事業の成果

甌大橋の開通により、島間の往来が自由になり、甌島全体の災害応援体制や医療体制の向上をはじめ、島内物流の効率化によって島の基幹産業である水産業や観光業の振興など、地域のさらなる発展に寄与するものと期待している。

また、開通の次の週に甌島に接近した台風第10号によって、下甌島の鹿島地区の県道では、高波によって水道管などの埋設物が被災し、同集落の約290戸が断水したが、その際、断水している地域への給水活動に甌大橋が活用され、早速、整備効果を発揮した。



完成した甌大橋橋上から

### 4. おわりに

甌大橋は、特に厳しい海象条件下の長大橋であることから、今後は、長寿命化の取り組みとして、適時的確な点検や予防保全措置を行いながら、計画的な維持管理を行っていききたい。

**賛助会員** オリエンタル白石(株)、(株)ピーエス三菱、三井住友建設(株)、佐藤工業(株)、(株)千代田コンサルタント、(株)建設技術研究所、(株)ニュージェック